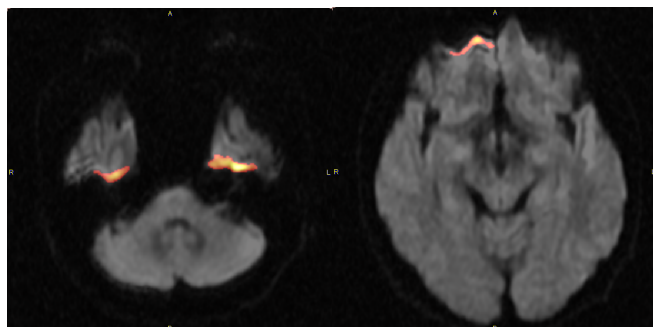


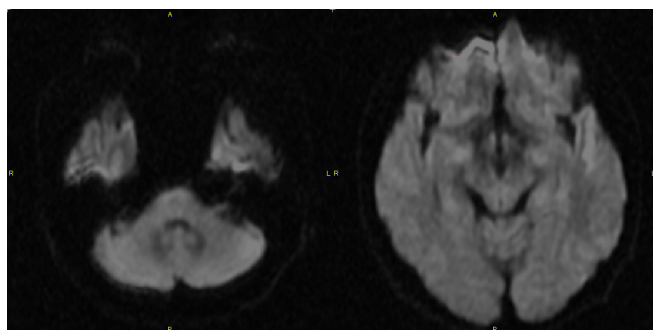
## プリオン病早期病変の高精度定量評価法

研究分担者：岩手医科大学医歯薬総合研究所超高磁場MRI診断・病態研究部門 佐々木真理

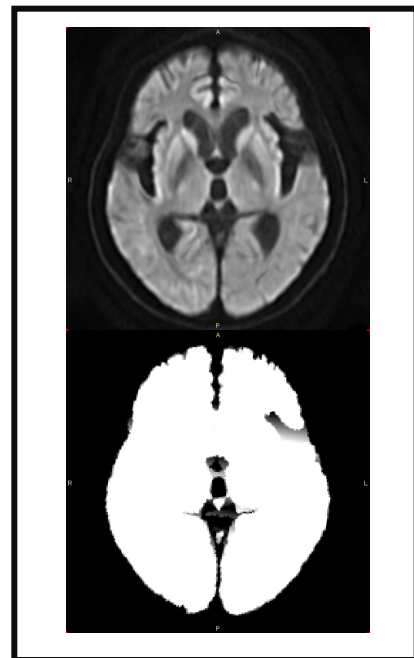
マスク適用前



マスク適用後



DWIテンプレート・マスク



- 画像統計解析手法によって、プリオン病の早期病変とその体積を正確に自動検出しています。
- DWIテンプレートを用いた個人脳へのマスク画像の合わせ込みによって、アーチファクトの強い部位を除外した解析が可能となりました。

### 解 説

1. 拡散強調画像 (DWI) のテンプレートとマスクを独自に作成して、DWIを用いたプリオン病早期病変の定量評価法のさらなる高精度化を実現しました。
2. 本手法によって磁化率アーチファクトの強い、前頭葉・側頭葉下面を除外して安定した定量評価を行うことが可能になりました。
3. 本手法によって、プリオン病の早期病変をより正確かつ客観的に捉えることができ、本症の診断基準を策定・改訂する上で有効な指標となることが予想されます。